

会議所はお役に立ちます！なんでもご相談ください。ただいま会員募集中！

新潟薬科大学は現在、薬学部（薬学科）と応用生命科学部（応用生命科学科、生命産業創造学科）の2学部3学科となっておりますが、4月から、医療技術学部（臨床検査学科）と看護学部（看護学科）の2学部が新設され、4学部5学科、定員ベースで2千名を擁する医療、健康系の総合大学として歩を進められます。

当所は、平成14年の応用生命科学部の新津移転を契機に「三者協議会」を立ち上げ、学生の通学や居住空間の利便性向上、地域との交流をテーマにした意見交換などを積極的に進め、これまでに地域産物・イベントを使った特産品開発事業など、様々な産学官連携事業を実施したほか、通学時におけるJRの増便、駅や周辺道路の整備などに繋がっています。

また、平成28年の新津駅東キャンパス（新津まちなかキャンパス）開設時には、大学、区役所とともに「新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会」を組織し、まちなか部会、健康部会、里山部会の3部会による諸活動を継続しています。

そのほか、「にいつまちづくり会議」「秋葉区みらい会議」にも専門的な見地から参画いただき、食料基地としての新しい工業団地の造成構想や秋葉区の脱炭素関連事業にご助言をいただいております。

新潟薬科大学と当所は令和2年に「包括連携協定」を締結し、自然及び環境、教育及び文化、産業及び地域活性化、まちづくり、国際交流、人材育成、防災や減災の各分野において相互に協力し、地域社会の発展と人材の育成に寄与していくこととしていきます。

新潟薬科大学と当所は令和2年に「包括連携協定」を締結し、自然及び環境、教育及び文化、産業及び地域活性化、まちづくり、国際交流、人材育成、防災や減災の各分野において相互に協力し、地域社会の発展と人材の育成に寄与していくこととしていきます。

新潟薬科大学と当所は令和2年に「包括連携協定」を締結し、自然及び環境、教育及び文化、産業及び地域活性化、まちづくり、国際交流、人材育成、防災や減災の各分野において相互に協力し、地域社会の発展と人材の育成に寄与していくこととしていきます。

新潟薬科大学と当所は令和2年に「包括連携協定」を締結し、自然及び環境、教育及び文化、産業及び地域活性化、まちづくり、国際交流、人材育成、防災や減災の各分野において相互に協力し、地域社会の発展と人材の育成に寄与していくこととしていきます。

新潟薬科大学と当所は令和2年に「包括連携協定」を締結し、自然及び環境、教育及び文化、産業及び地域活性化、まちづくり、国際交流、人材育成、防災や減災の各分野において相互に協力し、地域社会の発展と人材の育成に寄与していくこととしていきます。

新潟薬科大学と当所は令和2年に「包括連携協定」を締結し、自然及び環境、教育及び文化、産業及び地域活性化、まちづくり、国際交流、人材育成、防災や減災の各分野において相互に協力し、地域社会の発展と人材の育成に寄与していくこととしていきます。

新潟薬科大学と当所は令和2年に「包括連携協定」を締結し、自然及び環境、教育及び文化、産業及び地域活性化、まちづくり、国際交流、人材育成、防災や減災の各分野において相互に協力し、地域社会の発展と人材の育成に寄与していくこととしていきます。

新潟薬科大学は「医療・健康系総合大学」へ 看護学部の2学部が新設！

新潟薬科大学は現在、薬学部（薬学科）と応用生命科学部（応用生命科学科、生命産業創造学科）の2学部3学科となっておりますが、4月から、医療技術学部（臨床検査学科）と看護学部（看護学科）の2学部が新設され、4学部5学科、定員ベースで2千名を擁する医療、健康系の総合大学として歩を進められます。

新潟薬科大学は現在、薬学部（薬学科）と応用生命科学部（応用生命科学科、生命産業創造学科）の2学部3学科となっておりますが、4月から、医療技術学部（臨床検査学科）と看護学部（看護学科）の2学部が新設され、4学部5学科、定員ベースで2千名を擁する医療、健康系の総合大学として歩を進められます。

新潟薬科大学は現在、薬学部（薬学科）と応用生命科学部（応用生命科学科、生命産業創造学科）の2学部3学科となっておりますが、4月から、医療技術学部（臨床検査学科）と看護学部（看護学科）の2学部が新設され、4学部5学科、定員ベースで2千名を擁する医療、健康系の総合大学として歩を進められます。

新潟薬科大学は現在、薬学部（薬学科）と応用生命科学部（応用生命科学科、生命産業創造学科）の2学部3学科となっておりますが、4月から、医療技術学部（臨床検査学科）と看護学部（看護学科）の2学部が新設され、4学部5学科、定員ベースで2千名を擁する医療、健康系の総合大学として歩を進められます。

にいつまちづくりホットスポット

2023.3 vol.864



毎月1回発行

発行所 / 新潟商工会議所
編集発行人 渡辺 稔

〒956-0864
新潟県新潟市秋葉区新津本町3丁目1番7号
TEL 0250(22)0121 FAX 0250(25)2332
Email: n-cci@fsinet.or.jp
URL: http://www.niitsu.or.jp/

COOL CHOICE NIITSU

宅配便の受け取りを1回にして再配達を減らしましょう!



いまや生活に欠かせない便利な宅配サービスですが、再配達の増加が大きな社会問題や環境問題になっています。実は、少し受け取り方を変えるだけで、これらの問題に取り組みながらもっと便利にする方法があります。

例えば、「宅配ボックスの設置」や指定された場所に荷物を置いてもらう「置き配の指定」などは、再配達を減らしてCO₂の削減に貢献することができます。なお、宅配ボックスは様々な種類がありますが、盗難防止のため、設置は専門業者によるアンカーボルト固定やワイヤーで固定する方法が一般的です。




価格は1万円台から10万円位まで大きさや機能により異なります。当所では取扱業者を斡旋出来ますのでお問い合わせ下さい。当所はカーボンニュートラルの実現に向けた「COOL CHOICE(クールチョイス)」に賛同しています。



「もにす認定制度」をご存じですか？

もにす認定制度は、障害者雇用の促進及び雇用の安定に関する取組の実施状況などが優良な中小事業主を厚生労働大臣が認定する制度です。正式名称は「障害者雇用に関する優良な中小事業主に対する認定制度」ですが、企業と障害者が明るい未来や社会の実現に向けて共に進む（ともにすすむ）という思いをこめて、愛称を「もにす」と名付けました。

認定を受けると、厚生労働省・都道府県労働局・ハローワークによる周知広報の対象となり、企業の社会的認知度を高めることができます。地域で認定を受けた事業主が障害者雇用の身近なロールモデルとして認知され、地域全体の障害者雇用の取り組みが一層推進されることが期待できます。

また、障害者雇用を進めることで組織における多様性が促進され、女性や高齢者、外国人など、誰もが活躍できる職場づくりにつながります。新潟県内では現在6社が認定を受けており、ハローワーク新津管内では「有限会社新津清掃社」が令和5年1月26日に新潟市で初めて認定を受けました。

もにす認定制度の詳細や申請方法、認定事業主の情報については、「新潟ワークナビ」のホームページでもにす認定制度のバナーをクリックしていただくか、QRコードを読み込みご覧ください。

靴なら何でも揃うイザワ

靴のイザワ

★駐車場あります

本程島店 ☎22-0625
島店 ☎21-2223

太陽光発電承ります

まずはご相談ください

八重電業社 ☎22-3131


ソーワ ☎27-1070

春日薬局の人気の小
お教えします!!

リピーター率70%以上

痛いところに塗ればいい!!
魔法のクリーム、塗るグルコサミン

「エミュークリーム」



春日薬局 秋葉区新津本町3-9-10
☎250(22)0638

幸せ(健康)を運ぶ青い鳥
「エミュー」ちゃん